

小松浩子のモノクロ写真ワークショップ

に参加しませんか？

フィルムカメラで撮影し、暗室で現像からプリントまでを体験できる「モノクロ写真ワークショップ」を開催いたします。講師はアナログ写真をインсталレーションとして展示し、衝撃的ともいわれた写真表現により第43回木村伊兵衛写真賞を受賞した写真家の小松浩子さん。デジタル写真では味わう事のできない、モノクロ写真独特の美しさや質感、現像液のにおいを共に体感してみませんか？

作品は、後日ミュージアムギャラリーに展示いたします。

2019年 1月 19日 土・20日 日

10:00～16:00

川崎市市民ミュージアム 3階 写真制作室、体験学習室



小松浩子「人格的自律処理」ギャラリーαM、2017

講師・小松浩子 Komatsu Hiroko

写真家 1969年神奈川県川崎市生まれ。

2009年の初個展以降、国内外で個展、グループ展多数。2010～2011年、自主ギャラリー・プロイラースペースを主催、毎月個展を開催。2015年、ドイツのフォトフェスティバル「The 6th Fotofestival」で発表された作品が、イタリアのMAST財団に収蔵される。2017年、DIC川村記念美術館の光田ゆり氏のキュレーションで行われた『鏡と穴ー彫刻と写真の界面 vol.4 小松浩子』の展示作品「人格的自律処理」で第43回木村伊兵衛写真賞を受賞。



撮影・安村崇

- 参加対象：一般（中高生も受講できます）
- 定員：8名（2日間参加できる方）
- 受講料：10,000円（材料費・保険料込）
- 講師：小松浩子（写真家）、アシスタント：井上雄輔（写真家）
- 協力：サイバーグラフィックス株式会社

初めての方でも大丈夫です。

フィルム写真現像やプリントを体験してみたい方なら参加可能です。フィルムカメラをお持ちの方はご持参ください。お持ちでない方には、カメラをお貸しします。また、現像済みのモノクロネガフィルムをご持参いただき、プリントをしていただくことも可能です。

■ 申込方法：当館HP申込フォーム (<http://www.kawasaki-museum.jp/event/>)

または往復はがきでお申し込みください。申込者多数の場合は抽選となります。

【申込締切】1月7日（月）（郵送の場合は当日消印有効）

【結果通知】1月11日（金）までに返送予定。

～往復はがきの記載事項・宛先～

①氏名 ②年齢（学年） ③住所 ④電話番号 ⑤同伴者の有無

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2 川崎市市民ミュージアム「モノクロ写真ワークショップ係」宛

*作品は展示後、2月23日より返却いたします。

問合せ：川崎市市民ミュージアム Tel. 044-754-4500（担当：氏家、高橋）

※当館は、日本の公立館で初めて写真の展示・収集を行った美術館です。